

第5回奈良市文化祭プログラム

日本棋院プロ棋士によるお好み対局など



岡村喬生 歌の旅 — 世界をめぐる —
 11月3日(月) 午後 6:30
 (ゲスト) 秋山恵美子(ソプラノ) 伊藤康英(ピアノ)
 (曲目) 「ヴォルガの舟歌」「菩提樹」「オー・ソレ・ミオ」「すべての山に登れ」など
 ※入場整理券申し込みは10月22日まで必着

NHK 働く女性のセミナー
 11月16日(日) 午後1:30
 (講師) NHKアナウンサー 広瀬久美子
 (場所) 奈良県女性センター
 (主催) 奈良県
 ※入場整理券申し込みは11月7日まで必着。

NHK 囲碁フェスティバル
 11月20日(木) 午後6:30
 (主催) 日本放送出版協会
 (協力) 日本棋院関西総本部
 ※入場整理券申し込みは11月11日まで必着。

文化講演会

11月7日(金) 午後2:00



(講師) 佐藤忠良(彫刻家)
 (テーマ) 「彫刻と私」
 ※入場整理券申し込みは10月22日まで必着。
 後援 奈良市美術家協会

ちびっ子ホームコンサート

11月8日(土) 午後2:30

(演奏) 関西フィルハーモニー管弦楽団
 (内容) シルクロード・音楽の旅
 ※入場整理券(1枚で2人入場可)申し込みは10月22日まで必着。

シルクロード幻想

レクチャー パフォーマンス

11月22日(土) 午後6:30

第1部 レクチャー「私の中のインド」 講師 タゴール親子
 シルクロードの人たちの生活を知る。
 第2部 パフォーマンス「さまよえる湖」 歌唱
 三輪茂雄ダンス・テアトロが磨極のビジュアル・アートに挑む
 (注) 小学校低学年以下の入場はできません。
 入場整理券申し込みは11月11日まで必着。



NHK 写生会

11月9日(日) 午前9:00

(場所) あやめ池遊園地
 (対象) 幼児・小学生は保護者同伴で。雨天決行。
 (持参品) 写生用具・弁当・雨具など。
 ※入場整理券(1枚で子供と付添い各1人)申し込みは10月25日まで必着。

NHK ママさんコーラス IN 奈良

11月10日(月) 午後1:30
11日(火) 午前11:00

(ゲスト) 京都産業大学 ブリーククラブ
 (主催) 奈良県合唱連盟
 ※入場自由

第5回 奈良市美術展

11月5日(水)~11月16日(日) 午前10時~午後4時(10日休館)

(会場) 市中央公民館 (共催) 奈良市美術家協会 入場自由

NHK ヤング・フェスティバル

谷山浩子ライブ

11月23日(日) 午後6:30

(曲目) 「カントリー・ガール」「ねこの森には帰れない」他
 ※入場整理券申し込みは、11月12日まで必着。



NHK ヤング・フェスティバル

EPO ライブ

11月13日(木) 午後6:30

(曲目) 「土曜の夜はパラダイス」「う・ふ・ふ・ふ」他
 ※入場整理券申し込みは11月4日まで必着。

八重桜祭

市民文化 フェスティバル

11月16日(日) 午前10:00
 文化サークル・グループなどの発表会。 ※入場自由

リメンバーコンサート

“今宵あなたと” 11月25日(火) 午後6:30



(指揮) 網代景介
 (演奏) N響団友オーケストラ
 (曲目) 「未完成」「エデンの東」他
 ※入場整理券(1枚で2人まで入場可)申し込みは、11月15日まで必着。

井上市助役は訪仏の途中スペイン・トレド市を訪問。トレド市で造られている「奈良公園」に石どうろを寄贈する旨、ホアキン・サンチャエス・ガリド同市長に伝えまし

トレド市へ 石どうろう

完成間近い「奈良公園」に設置



奈良市は数年前、同市にサクラの苗木を寄贈しましたが、気候や土壌の違いから枯死してしまったことから、今回石どうろを寄贈することに決めたものです。これが実現すれば同公園のシンボルとしてトレド市民に親しまれるものと期待されます。写真にはほとんど完成したトレド市の「奈良公園」



井上助役訪仏

奈良市へベルサイユ市 姉妹提携へ基本的合意

姉妹都市提携の打合せのため井上愛作市助役が九月二日訪仏。十日にフランスの古都ベルサイユ市を訪ね、同市のアンドレ・ダミ

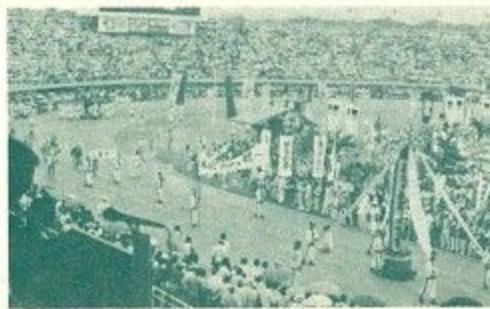
アン市長に西田市長からの親書を手渡し、両市の友好を話し合いました。これにより両市とも姉妹都市へ提携することとで基本的に合意に達しました。この提携は、さる六月ベルサイユ市のシモリス・ブロスト助役一行が本市を訪れ、同助役から「日本国の宝の一つである奈良市と姉妹都市提携ができれば大変名誉である」とのダミアン市長からのラブレターを受けました。

に始まり、井上助役の訪仏はこれにこたえたもので、この話し合いで盟約締結の時期、場所など具体

市と姉妹都市の締結をしている韓国慶州市で、九月十一日から三日間「新羅(しらぎ)文化祭」が行われ、慶州市の招待で駒谷秋次収入役ら一行三人が参加しました。この新羅文化祭は中秋の十月に行われる恒例の祭典で二

新羅の盛時をしのぶ 慶州市の新羅文化祭へ親善使節

的なことは今後さらに協議をすることになりました。ベルサイユ市は、フランスの首都パリ南西部にある人口十万人の静かな観光都市で、十七世紀にルイ十四世が造営した壮麗なベルサイユ宮殿がある古都として世界的に有名な市です。国際文化観光都市として世界に開かれたまちづくりをす



十回目。今年はアジア大会が開かれるため九月に繰り上げられたものです。新羅・百濟(くだら)・高句麗(こうくり)の三国を統一した新羅の盛時の文化をしのぶ祭典で、演劇

公演をはじめ漢詩・美術・写真・音楽の発表会や市街行進が行われるものです。初日の十一日には市民運動場に約二万人の市民が集まり、仮装行列や民俗芸能のあと市街行進がにぎやかにくり出されました。また、同文化祭には、民間団体からはじめての琴・尺八の演奏なども加わり、友好を深めました。写真は二万人の市民を集めて盛大に行われた新羅文化祭

「市民総ボランテイアの福祉」時代へ

福祉大会で西田市長宣明



い。二十一世紀に向けて奈良市をあたためたい心と夢のあふれる「ロマン・シティー」にするために努力しましょう」とあいさつ、西村市議会議長も「福祉を願う心を市民みんなが持つことが大切」と祝辞を述べました。

最後に、中川マリさんとアルテ・フラメンコ舞踊団によるフラメンコがあり幕を閉じました。

また市中央武道場では福祉大会参加者をお茶とお花で接待する市茶・華道連盟の茶華道芸術展が開かれました。これは昭和五十年から始められたもので、毎年楽しみにしている人も少なくなく、会場は多くの人でにぎわいました。

写真見鳥見小学校バトンクラブの可愛い演技でオーブンした福祉大会

【感謝状を受けた人・団体】
 個人 堀井美智子(鶴舞西町)、喜多麻子(杉ヶ西町)、我原利尚(中町)、我原芳子(同)、上田恭嘉(西大寺庵王町一丁目)、堀川春子(下狭川町)、南捨治郎(平清水町)、林健蔵(奥芝町)、乾二郎(多門町)、岡崎英子(大宮町四丁目)、内山ユキ子(大宮町七丁目)、中西吉嗣(八条町)▽団体 椿井地区社会福祉協議会、奈良西ロータリークラブ

君が代斉唱、黙とうの後、福祉活動に功労のあった個人・団体に西田市長から感謝状が贈られました。

あいさつに立った西田市長は「これからの福祉は市民総ボランテイアの福祉、心の福祉をめざさなければならぬ」と述べた。

「あなたがかい連帯感のある福祉のまちづくり」を市民みんなの手で進めようと、今年も市中央体育館で市福祉大会が開かれました。

毎年九月十五日の「敬老の日」に行われるこの大会に、今年約四千五百人の市民が参加、会場は大変な賑わいとなりました。

鳥見小学校ブラスバンド部とバトンクラブの勇壮な演奏、華麗な演技で幕が開き、つづいて奈良社会福祉院合奏隊オーバー・ザ・レインボーイズによるさわやかな演奏「シルク・ロード」が参加者の耳を和ませ、楽しませました。

障害者作品展

出品 158 点にぎわう

第十二回「市心身障害者・児作品展」が九月十二日から十五日まで市総合福祉センターで開催されました。

出品された作品は全部で百五十八点。訪れた人々はハンデイを感じさせない力作に深い感銘を受けていました。写真

- 入賞者はつぎの方々です。(敬称略)
- 【絵画】金賞 手塚貞
- 銀賞 江田快児、谷岡清
- 銅賞 西正千代子
- 【書道】金賞 工藤タメノ
- 銀賞 小島善三郎、大久保正枝
- 銅賞 紺家恵津子、今井



入賞者(写真)金賞 影山二郎、銀賞 大北慶一、銅賞 坂口修、工芸 金賞 小坂吉光、銀賞 久保藤治、倉田隆夫、銅賞 平山太郎、奥中ミヨ子、手芸 金賞 坂本加代子、銀賞 安藤朝子、銅賞 山田やすの、西原由香、森田フミエ

新しいボランテ ィアめざす

市ボランテ ィア 大会へ三百人

第二回奈良市ボランテ ィア大会が九月十八日、市中央公民館五階ホールで開催されました。大会には、市内二十一つのボランテ ィアグループのメンバーやボランテ ィア事業推進委員らのほか、ボランテ ィア

今年で七十四歳の高齢ながらも、昭和十三年から手がけた助産婦の仕事に元気に続けておられます。今でも、四十五年の間の委託を受けた、安産のための妊婦の栄養のとり方や健康管理などの指導をつづき、多いときは一日に四、五件の家庭を訪問されるそうです。

今度の寄付金は「私が健康で暮らせるのも、仕事のおかげです」と、県からもらうお金を十五年間使わずにこつこつと貯めたものだそうです。市では、この寄金をボランテ ィア基金に積み立てることにしました。

ご老人180人 ハリ・マッサージの無料奉仕を受ける



「老春の家」大広間で気持ちよくマッサージを受けるお年寄りたち

福祉月間中の九月十九日、市視覚障害者協会(田宅正会長)の会員五十人によるハリ・マッサージの無料奉仕が行われました。これは「日ごろ親切にしてもらっているお返しに」と目の不自由な人たちがハリ・マッサージの施術で社会奉仕をしようとするもので、今年で十八回目。会場となった「老春の家」には市内の七十歳以上のお年寄り約百八十人が集まり、奉仕の協会員となごやかに談笑しながら施術を受け、「これで身体が軽くなりました」とよろこんでいました。

行われました。写真見鳥見小学校バトンクラブの方々の

障害者のか 心身障 害者・児 苦し芸大会 害者・児 による「かくし芸大会」が次のとおり催されます。健常者の観覧も歓迎。

とき 十月二十六日(日) 午後一時～三時半▽ところ 総合福祉センター集会所

演目 歌謡曲、民謡、詩舞、漫才など

市では、市内在住の心身障害者・児を対象に出演者三十組を募集しています。出演申し込みははがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の種類と程度、演目、出演人数を書いて十月十九日(日)までに必着で同センターへ(電話でも可)。



第2回奈良市ボランテ ィア大会

ボランテ ィア事業推進協議会会長でもある西田市長が「住民参加の福祉を進めるためにも市民総ボランテ ィアの実現を願っています」とあいさつ。つづいて、長年活動しているボランテ ィアグループ七団体に市社会福祉協議会の表彰があり、京都堀川病院顧問早川一光先生による「ボケ老人を抱えて」と題した講演が行われました。

大阪 生駒 王寺 押熊 大和郡山 西大寺

快適に、安全に 道路標識は私たちを案内してくれます

道路標識週間

10月6日-12日

東北の味たつぷりと

両市交歓コーラスと郡山市 観光物産展で親交深める

（采女（うねめ）の伝説がとりもつ縁で、奈良市が福島県郡山市と姉妹都市提携をして今年で十五周年になります。これを記念して、九月十八日の「采女祭」にあわせ、ママさんコーラスの交歓演奏会と郡山市の観光物産展が開かれました。今年の采女祭は、あいにくの雨で猿沢の池に浮かぶ花扇や花扇使をのせた龍頭船のあでやかな姿はなく、ちよっぴりさびしい「祭」となったものの、この交歓演奏会と観光物産展は、両市の姉妹縁組み以来始めてということもあって、多くの市民の人気を集めました。

「郡山市婦人合唱団・奈良市ママさんコーラス交歓演奏会」は、采女祭に先立ち、午後一時半から史跡文化センターで開かれました。開会にあたり青木久郡山市長が「十五

周年を記念して、八月に郡山市で開催した「天平の美展」では、多くの郡山市民が奈良から出品していただいた貴重な文化財に触れ、奈良の歴史の深さに感銘を受けました。これからも、文化・経済など幅広い交流を深めていきましよう」とあいさつ。

郡山市婦人合唱団三十八人の美しい歌声がまず会場に響き、この日のために作られた



美しい歌声とハーモニーを届けてくれた郡山市婦人合唱団

いう「玉井の田植歌」などの民謡をはじめ、十五曲の歌を美しくハーモニーに乗せて私たちに届けてくれました。また奈良市ママさんコーラス協会の二名コーラス、大宮小PTAハーモナイズ、伏見幼小コーラス、木葉会のママさんたちも十七曲の歌をつぎつぎと披露。会場を埋めた市民は、両市親交の歌声とハーモニーにすっかり酔っていました。

一方、十九日と二十四日の間に近鉄百貨店奈良店の五階催し物場で開かれた「郡山市観光物産展」も大盛況で連日多くの市民でにぎわいました。会場では、産地直送の新鮮ササニシキに最高の人気を集めたほか食品二百種、三春駒やこけしなどの民芸品百種も人気を集めていました。うす皮まんじゅうの製造実演や「自然と観光パネル展」とあわせて郷土芸能の七福神踊りも披露され、七福神のこっけいな面の表情や踊りにあちらこちらから笑いを誘うなど、たつぷりと東北の風情を楽しませてくれました。

自治会・商店会も参加

防災訓練に三四〇人奮闘

不意の災害に備える市防災訓練が九月十二日午前八時半から富雄元町二丁目、関西ユニード富雄店で行われました。

訓練に参加したのは市、消防団、関西ユニード富雄店並びに商店会、奈良西警察署、地も自治会などから三百四十人。

訓練は「奈良地方に震度六の地震が発生し、ユニード富

雄店では関係者に通報するとともに避難誘導を実施。電気・ガス・通信施設にも影響が出、火災が発生、拡大延焼した模様」との想定で行われました。

まず白煙の中、従業員や入店中の来客を屋外に連れ出す避難誘導訓練、負傷者に応急処置を施し、病院へ運ぶ救助訓練が行われ、続いて消火器を使った初期消火訓練、通信

施設訓練、電気施設訓練、ガス施設訓練が行われました。最後は、建物火災救出・消防訓練が行われ、はしご車二台、シュノーケル車一台を含む消防車十台が出動、ユニード屋上からのはしご車やロープを使っての救出活動、そして一斉放水が行われました。

訓練終了後、西田市長は「実際の災害時には、きょうのような平穏な状況下での活動はありえないが、日ごろからこのような訓練を重ねることは万一の事態に際しての備

外国婦人も活発な意見

婦人問題国際交流討論会

「婦人の社会参加を高めるために一みつめよう家庭と職場」をテーマに、婦人問題国際交流パネルディスカッション（市教育委員会主催）が九月十一日午後一時から、市史跡文化センターで開かれました。

パネラーは在日外国人四人

を含む十人。西田市長、西村市議会議長のあいさつがあった。

「ふれあいのまち」歌唱指導につづき、東山弘子滋賀短大教授の司会、池尾和子奈良教育大助教授の助言のもとパネラー一人ひとりがまず意見発表を行いました。

をめぐり、西田市長、西村市議会議長のあいさつがあった。

「ふれあいのまち」歌唱指導につづき、東山弘子滋賀短大教授の司会、池尾和子奈良教育大助教授の助言のもとパネラー一人ひとりがまず意見発表を行いました。

事故はごめんだ

秋の交通安全運動にかずかずの行事

「秋の交通安全運動」が九月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいに繰り広げられました。

奈良県では、今年に入り交通事故が急増、それにともなう死者も百人（九月二十五日現在）に及び、その増加率が全国ワースト2という不名誉な記録とな



交通安全運動の行進中

っています。これに歯止めをかけようと、奈良市でも期間中熱のこもったさまざまな運動が展開されました。

初日の二十一日には、二十五団体およそ千人の市民代表が参加して交通安全決起大会を開き、交通安全パレードをしました。

交通安全決起大会は、学園前駅前ショッピングセンター臨時駐車場で開催され、桜井女子高等学校バトン部が旗舞部、白藤学園バトン部が旗舞音楽隊、奈良商業高校吹奏楽部のかなで軽快な音楽に合わせてのバトン演技、中登美保育園児の鼓隊演奏などで開会。

西田市長が「住みよい明るいまちづくりのために、みんなが力を合わせ交通事故をなくしましょう」とあいさつ。つづいて同市長から交通安全旗が福岡保郎奈良西地区交通安全協会会長に手渡



共同募金

あなたの善意を
みんなのために
10月1日
11月30日

沢ランディさんが「主婦は、胸を張って誇れる立派な社会的職業です」と強い自信を言いつつ、アメリカ出身で梅花女子大講師のスワン・ジェームズさんは「日本の婦人の社会活動を妨げているのは、自立に結びつかない教育があるからだ」などと厳しい指摘をしました。また女性で初めて奈良市立中学校の教頭になった平城東中学の高橋澄子さんは「女性の自立・社会参加は大切であるが、そのしわよせが子どもたちに行くことは避けなければならない」と強調する、といった形で様々な示唆に富む意見が出ました。

この後、ディスカッションに移り、婦人問題を意識面、現象面、社会面からとらえ活発な議論が展開されました。

カナダ出身で朱雀幼稚園PTA会長の山崎デボラさんは「日本は社会に出て働いていない女性を否定的にとらえる傾向が強いが、大事な人はその人が自分の人生を生きているという実感をもっているか」と語り、そしてそれを認

めること、大韓民国出身で龍谷大学教授の金東勲さんが、「女性問題を人権問題としてとらえ、男性の意識を高めることを女性自身が主張していかなければ」と述べました。

参加婦人の一人は「今回、パネラーは女性問題についての意識が高い人ばかりでしたが、今後はごく一般の家庭の主婦や男性にも入ってもらえばいいのではないのでしょうか。」と語っていました。

青年海外協力隊
員募集の説明会

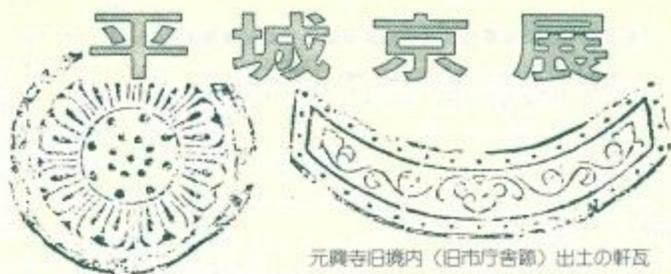
国際協力事業団の青年海外協力隊募集説明会が次のよう

とき・ところ 十一月七日（金）と同二十一日（金）

県文化会館で、時間はいずれも午後六時半～九時▽対象 市民どなたでも結構で

新自治会長
同略不称
町内自治会長 法華寺東町第二 竹内輝明▽南神殿町 大西和裕▽古市町六丁目 川克彦▽大安寺町市営住宅 山口啓▽東紀寺町一丁目 赤川安正▽百楽園一丁目 渡邊英雄

捨て犬
捨てネコは
やめましょう



元興寺旧境内(旧市庁舎跡)出土の軒瓦

30日から市史跡文化センターで

11月1日講演会も

市教育委員会が平城京跡の発掘調査の歴史・現状をテーマに第四回平城京展と講演会を次のとおり開催します。いずれも無料。

平城京展 土器・瓦・銭貨

など約百三十点の出土遺物のコーナー別展示やパネルによる「平城京発掘の歴史」「東市跡・大安寺の発掘状況」や「発掘調査の過程」などの紹介をします。

とき 十月三十日～十一月四日の午前九時～午後五時(ただし水曜日はのぞく)

ター(三条大路一丁目)講演会 伊達宗泰花園大学教授が「市内の発掘調査の歴史」について話します。とき 十一月一日(土)午後一時半～三時半

大安寺旧境内から出土した土器



西部公民館

(学園北二丁目) 電話(0)11-211

秋季文化祭 公民館利用自主グループ連絡会と共催で十月二十四日～二十六日の三日開催します。日ごろの学習の成果を発表し、あわせて公民館の「学習・連帯・創造」の輪を広げようというものです。

▼作品展示と実演コーナー 二十四日～二十五日各午前九時～午後五時、二十六日午前九時～午後三時。華道・書道・紙画・俳画・刺しゅう・アートフラワー・和裁・盆栽・盆石景・手編み・写真など。

▼料理バザー 二十四日～二十六日各午前十一時～午後三時。カレーうどん・きつねうどん・ちらしずし・ぜんざい・喫茶(コーヒー・紅茶・ヨーグルトケーキ・マドレーヌ)・せん茶。▼リサイクルバザー 二十五

平城宮跡 菊花大会

21日から市庁舎で

十月二十一日から十一月二十一日まで市庁舎玄関前広場で開かれます。

市と県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が、今年も使によって中国から奈良にもたらされたものといわれ、これにちなんで昭和四十六年からこの大会が開かれるようになり、今年で十六回目。

市では、この大会に出展する市民の菊花作品を募っています。出品は大菊三本立て一人一鉢で、十月十八日までに市観光課(電話11-11)へ申し込んでください(問い合わせも同課へ)。なお、十一月八日には心身障害者を同大会に招待し、菊花を楽しんでもらいます。

登美ヶ丘公民館

(中登美ヶ丘一丁目) 電話(0)74-323

▼学習発表会 二十六日午前十時～正午。詩吟・琴の演奏など。

▼シルクロード文化講演会 二十六日午後一時～二時半。テーマは「奈良からみたシルクロード」で講師は

市と県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が、今年も使によって中国から奈良にもたらされたものといわれ、これにちなんで昭和四十六年からこの大会が開かれるようになり、今年で十六回目。

菊は千二百余年の昔、遣唐使によって中国から奈良にもたらされたものといわれ、これにちなんで昭和四十六年からこの大会が開かれるようになり、今年で十六回目。

19日・鴻ノ池運動公園

青少年のコミュニケーションを深め、友情と連帯の輪を広げようと、今年も「ヤングカーニバル」が市などの共催でつぎのとおり開かれます。今回は、「手をつなごう、ほくも私もふれあいのまち」をテーマ

ヤングカーニバル

若者のふれあいまじし

マに掲げて市内の二十青少年団体が参加します。パネルによる団体の活動紹介をはじめ、各団体が工夫を凝らした催しが行われるほか、今年も子どもたちに動物とのふれあいを通じてやさしい心を育ててもらおうと、「いちにち動物園」も開きます。だれでも楽しく参加できます。

富雄南公民館

(中町五〇一三) 電話(0)30-666

文化講演会 物があつた

で、失われつつある「ものを大切にすることが」を呼び戻そうと、百円ラーメンの店を

者 市内在住の六十歳以上の八十人 聴講申し込み 十月十五日までに電話で。

政治教養講座 29日、県文化会館で 市・県両選挙管理委員会と市・県両明るい選挙推進協

三笠公民館

(大宮町一丁目) 電話(0)51-558

家庭料理教室 十月二十三日

版画教室(賀状づくり) 十一月十四日～十二月十二日の毎週金曜日午後一時半～四時。五回。成人二十人。

※以上申し込みは往復はがきに希望教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて十月十五日までに必着。定員超過のときは抽選。

西部図書館

(鶴舞西町一丁目) 電話(0)56-698

成人文学講演会 とき 十月十四日(火)午前九時半～

十一月十四日(火)午前九時半～十一時半

政治教養講座 29日、県文化会館で 市・県両選挙管理委員会と市・県両明るい選挙推進協

年金街頭相談所

一カ所で開催

市・県両国民年金課と奈良社会保険事務所が共催で、次のとおり「年金街頭相談所」を開設します。国民・厚生年金など年金についてのあらゆる相談に応じます。時間は両日とも午前十時～午後三時。

10月6日(月) 友楽会館正面玄関前(角振町)

10月8日(水) 奈良ファミリー近鉄百貨店正面入口(西大寺東町)

ボーイスカウト

入隊希望者募集

ボーイスカウト奈良地区協議会(法蓮町一七〇二)、市社会福祉協議会ボランティアセンター内、電話(四七七七)が十九日のヤングカーニバルでB・Sへの一日体験入隊を実施します。入隊者は小学一～六年生の男子となっていて、参加費は不要。

希望者ははがきに住所、氏名(保護者名も)、学校名・学年、生年月日、電話番号を

10月15日～31日は市・県民税(第三期分)の納期です

書いて十月十五日までに同協議会へ申し込み込んでください。申し込み者にはカーニバル前日までにくわしく電話指導があります。

料理飲食等消費税 仕出の納税にご協力を 仕出飲食店などから会席料理やすしなどの仕出し(出前、持ち帰りを含む)を受けた場合、その料金が一人前二千五百円を越えるとき、10%の料理飲食等消費税が課税されます。

この税金は、料金とともに請求され、飲食店・仕出し屋からまとめて県へ納められます。飲食店などからは県の公給領収書が渡されます。このような料理飲食等消費税の納税に協力をお願いします。

奈良放送児童合唱団が団員を募集しています。合唱を通じて豊かな情操と美しいハーモニーの創造を目指し、幅広い活動を続けています。今回募集するのは、五歳児～中学一年生までの男女で、十一月十日までに申し込み込んでください。

くわしいことと申し込みは、直接同団事務局長田中文子さん方(電話四八二二)へ。

他人のめい わくになる 青空駐車は やめましょ

母子家庭運動会

小学生の子どもを持つ市内在住の母子家庭を対象に、第十五回奈良市母子家庭運動会を次のとおり催します。

参加希望者ははがきに住所、氏名、学校名、電話番号を書いて十月十一日までに市児童福祉課(二条大路南一丁目、電話一〇一一)へ。

とき十月十九日(日)午前十時～午後三時(雨天中止)▼ところ市立大宮小学校(大宮町四丁目)

子家かき狩りとハイキング

市母子福祉センター「母子の家」(西木辻町、電話二五五二)が、母子家庭の母子にそろって秋の一日を楽しくかき狩りを催します。

とき十月二十六日(日)午前九時半「母と子の家」集合(雨天中止)▼ところ市立大宮小学校(大宮町四丁目)▼ハイキング

十九日に大宮小で

キング△対象母子家庭の母と子(幼児～高校生まで)▼費用無料▼申し込みはがきに住所、母子の氏名、年齢、電話番号を書いて十月十五日までに必着で同センターへ。

四カ月児健診

奈良保健所(西木辻町、電話一〇一一)と西奈良県民センター(登美ヶ丘二丁目、電話五九二一)で実施。受け付けは午前九時～十時。健診内容は問診、身体計測、内科検診、栄養・離乳食生活指導のほか神経芽細胞腫についての説明と検査紙の発行も。問い合わせは奈良保健所へ。母子手帳持参。

△西奈良県民センター▼毎月第一・三・五曜日と第二・四日(第四週を除く)直接来てください。

金曜日。定員は一回三十人。受診日は電話予約のこ

奈良保健所

健康体操教室 東洋体操の良いところを集約したもので運動不足の解消、健康の回復、また成人病などの予防に役立ちます。

とき十一月六日～二十七日の毎週木曜日(四回)午前九時半～十一時半▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

成人健康相談 とき十月十五日(水)午後一時～二時半▼対象四十歳以上の人とその家族▼内容成人病をはじめ健康について専門医が相談に応じます。希望により血圧測定・検尿など簡単な検査も。また健康手帳も渡す。

▽申し込み電話で同センターへ。

を開き、検査用紙を渡します。問い合わせは同保健所へ。

市保健センター

医療機関による子宮がん検診の受診希望者は電話で市保健センターか市衛生課(いずれも電話一〇一一)へ申し込みください。申し込み者に受診票を送ります。

申し込み十二月二十七日まで随時▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

胃がん検診 検診車が巡回胃がんの早期発見・治療をめざし、検診車による検診を

対象四十歳以上の人(六カ月以内に胃部X線を撮った人)は、検診料千二百円。

子宮がん検診

申し込み十月二十日までに市衛生課または市保健センター(いずれも電話一〇一一)へ電話で▼時間各日とも午前九時半～十時半▼料金四十～六十九歳は五百円、七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯は無料

申し込み十二月二十七日まで随時▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

申し込み十二月二十七日まで随時▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

胃がん検診

胃がんの早期発見・治療をめざし、検診車による検診を

肺がん検診

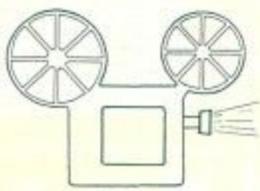
奈良保健所(西木辻町二〇四六、電話一〇一一)で検診。受診希望者は電話で同保健所へ。

とき毎週月曜日午後一時から▼対象原則として四十歳以上の人、一回二十人▼検診料千二百円。

申し込み十二月二十七日まで随時▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

申し込み十二月二十七日まで随時▼対象市内在住の三十歳以上の人▼検診料三十歳～六十九歳は千円(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出て下さい)。

視聴覚教材の活用を!



市視聴覚ライブラリーでは、市民のみなさんの学習活動に役立ててもらうため、視聴覚教材を下記の通り無料で貸し出しています。

映画フィルムも、子ども向けのアニメーションや同和教育、家庭教育など幅広い分野のフィルムをそろえています。子ども会の催しや各種研修会の教材として利用して下さい。

▶16mm映画フィルム

- ・高齢者教育 おじいちゃんの青春 ほか10本
- ・婦人教育 思いやりの心を育てる ほか15本
- ・家庭教育 子が親に背を向けるとき ほか35本
- ・青少年教育 キャンプ ほか23本
- ・同和教育 窓をあけて走れ洋一 ほか33本
- ・文化財 平城京と天平文化 ほか7本

- ・保健衛生スポーツ 川上哲治の野球教室 ほか13本
- ・団体活動 仲間づくりとリーダー ほか8本
- ・児童向け劇 黒潮物語 ほか8本
- ・アニメーション 母をたずねて三千里 ほか31本
- ・市政映画 古都奈良 ほか7本
- ・その他一般教養 テレビに学ぶ ほか6本

▶8mm映画フィルム

- ・アニメーションを中心に85本

▶視聴覚機材は

- ・16mm映写機
- ・8mm映写機
- ・オーバーヘッド投映機
- ・スライド映写機
- ・スクリーン
- ・暗幕
- ・電源ドラム

▶借りるには

市社会教育課(二条大路南一丁目、電話1111)で印鑑持参のうえ、使用申請手続きをして下さい。電話での予約もできます。

ただし、16mmフィルムと映写機を借りるには、県教育委員会発行の16mm映写機操作免許証が必要です。

映画の目録等くわしいことは同課へ問い合わせてください。

大型ゴミ収集

10月

10月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。

- ・登美ヶ丘・東登美ヶ丘・青和・富雄南・富雄第三・学園三雄(一部)・富雄北
- ・学園北・平城西(一部)・青和・富雄南・富雄第三・学園三雄(一部)・富雄北

なお、有害ゴミ(蛍光管など)は「有害」と表示して、大型ゴミと区別して出してください。



やっかいなぜんそく

「ぜんそく」は、正しくは気管支ぜんそくといつて発作的に息が苦しくなり、呼吸のたびにヒューヒューとか、ゼーゼーという音(ぜん鳴)がきこえる病気です。発作がひどくなると呼吸困難におちいり、仰向けに寝られず、座って肩で呼吸するようになり、さらにひどくなれば、唇や鼻が紫色になり(チアノーゼ)、急性の呼吸不全を起し死に至ることさえあります。

この病気の原因は大変複雑ですが、一般にはアレルギー性体質が関係しています。そのほかには細菌やウイルスの感染、大気汚染、不安などの心理的要因、運動・気候の変化、薬などが原因もしくは誘因となることもあります。アレルギーを起すもの(アレルギーン)としては、家のほこり、ダニ、ペットの毛やフケ、花粉、そばがら、卵などがあります。

原因はなんでもあっても、ある種の物質または刺激に対する気管支の過敏症であると考えられています。すなわち刺激に対して気管支の筋肉(平滑筋)が強く収縮し、気管支の粘膜がはれてきて、その粘膜から粘っこい分泌物が出てきます。そのために、空気の通路がますますせまくなってきて前述の症状がでてくるわけです。

治療法 発作をおさえる対症療法、アレルギーをはつきりしているときにこなる減感作療法、アレルギーを起しやすい患者さんの体のしくみを変える非特異療法などいろいろあります。しかし、発病原因が複雑ですから、いまだ根本的治療は完成されていません。

ぜんそくは慢性的の病気ですから、治療は長期的の展望をもって対処する必要があります。それには、必ず主治医を決めて治療を受けることです。ぜんそくの治療薬には、劇薬とかステロイドなど使用法のむずかしい薬が多く、素人療法は厳に慎んでください。

予防法 寝室からホコリを追い出す。ペットは原則として飼わない。食べ過ぎは発作の引き金になるので注意する。タバコは吸わない。気温の変化に注意しカゼの予防に努める。発作のないときは、積極的に運動し日ごろから心身を鍛練する。資料は県医師会提供

ゴミ収集

十月十日(金)の「体育の日」は「燃やせるゴミ」の収集を休みます。該当地区は十月十四日(火)に収集します。